

第4回三沢市協働のまちづくり推進懇話会概要

日 時：平成23年9月15日（木）

18時～20時

場 所：MG プラザ、ふれあいの館

欠席者：中屋敷、高田、平野、安田、丸井

資 料：サポートセンター設置に係る事務局案、MG プラザ候補場所及びふれあいの館見取り図

1. 内 容 「(仮称)市民活動サポートセンター」を設置するための候補施設である「MG プラザ」及び「ふれあいの館」について、その機能等を直接視察しどちらがふさわしいのか検討した。

18:00 に MG プラザに集合し、市民活動サポートセンターとして利用可能な3階のコミュニティ部分について、中心市街地活性化推進室職員である富田係長の案内で説明を受けた。

MG プラザの3階は、ほとんどの部分を「ファン・アンド・ラーニングセンター」という保育所が経常的に借りており、サポートセンターとしての利用可能スペースについても、子ども用の遊具が置かれ、既に使用している状況であった。

給湯設備については保育所スペースの中にあった。

ふれあいの館に移動し、施設内を視察。事務局からサポートセンターとして第1～第3会議室が利用可能であることを説明した。

話し合い：ふれあいの館の第2会議室にて事務局の案全体について説明したあと、参加したメンバーがそれぞれ意見を述べ合った。

検討結果

MG プラザ

- ・狭い
- ・使い勝手が悪い
- ・日中は保育所の子どもがにぎやかすぎる
- ・駐車場が少ない
- ・立地的にはとても良い

ふれあいの館

- ・静かだし、使い勝手が良い
- ・駐車場が少ないことが問題だが、夜間は上下水道庁舎の駐車場を利用する、また周辺の駐車場を借りる等すれば、クリアできるのでは
- ・使用料がかからない

以上の意見から、参加者全員が「ふれあいの館」に（仮称）市民活動サポートセンターを設置すべき（したほうが良い）との結果になった。

それを受け、事務局では次回会議までに具体的な事務機器についての案や今年度中の時系列を追った計画等について提示することとした。

また、これまで月1回話し合いを行ってきたが、月2回程度に回数を増やして進める、話し合いの場所を「ふれあいの館」にする、ということで決定した。

次回までに事務局が準備するものとして...

設置する事務機器の案（各単価、個数等）

今年度中の計画

レイアウト（案）

過去3ヶ月程度のふれあいの館使用状況